

あなたの車載映像を診断 「R会」に新コースがスタート

あなたの車載映像を診断

ドラテク 通信添削

R会

REV/SPEED

レブスピードのドラテク通信添削「R会」が6月26日より変わります。料金改定とともに新コースを設定。コース①は、いままでと同様に添削PDFをお届けするもの。コース②は、あなたの車載映像に添削テロップを入れた動画をお届けするものです。より操作のタイミングがわかりやすくイメージできることでしょう。ドラテクは自己流では改善できません。「R会」講師による車載映像のチェックで改善点を把握して、スキルアップを図りましょう！

R会 コース① 添削PDFをお届け 5000円(税込み)

動画診断に依頼ありがとうございます。3つの動画を拝見しましたが、最も気になるのがマシニングフィニアです。車載に撮られる事においては車高が高いと思います。ドラテクシステムを磨くには良いと思いますが、タイムを過ぎるとこの車高ではローンスピードに時間がかかる事と車載が入りこむための不向きです。

リア下がりの事ですから、そのせいからかもしれませんが、リアのロールオーバーが気になります。リアがロールしきるとオーバーステアが出してしまいます。このキャブフィニアで撮られる際には、リアのロールをさげ過ぎないドライブイン

が必要だと思います。具体的には極端なくらいヘッドルーフやドアに当たる。抑えて振るるフロント。得意でリアをロールさせずアンダーで進行。リアがロールした瞬間にGを減らす（ソフトブレーキ）する。一度にヘッドルーフを振りこまず前後の間に空けて少し待つてから切り込み・・・などです。リアのロールを減らしていかないと、ドラテクでしっかりヘッドルーフが閉まり込みないと思います。そのためドラテクで向きを見えられず、立ち上がりでもあまりアクセルを踏めない状況に陥りやすいと思います。もしくはフロントの空気圧を数値の上げ（例えば2.5など）、フロントを上げたいというのから少し減らせばいい。

その他にドライブインに気になった点は、全体的に視野にヘッドルーフの戻しとロールの振るるも結構に取れているのを感じます。ヘッドルーフの戻しはほんの少しで十分かと思いますが、数秒にパワーが落ちて直線スピードの低下に繋がっていると思います。

R会 コース② 車載映像に添削テロップ入り動画をお届け 8000円(税込み)



R会 受講の手順

- revspeed@san-ei-corp.co.jp に「R会」受講希望とメールをお送りください映像受け渡し方法などお伝えするメールをご返信します
- 受講料のお支払い
三栄 web 「R会」より、コースを選択してお支払い
- 映像のアップ完了とともに
- サーキット名 ● おおよそのラップタイム
- クルマのチューニング内容
- 装着タイヤ (サイズも)
- あなたが疑問に思っているポイント
- とくに診てもらいたい映像部分 (タイムカード) をメールでお知らせください

約1~2週間で
ドラテク添削を
お届けします